

政務活動費における活動報告書

令和2年度の政務活動の内容は、収支報告書のとおりであります
が、そのうち、主要な政務活動内容の概要については、別紙のと
おりでありますので条例第6条及び条例施行規程第6条第3項の規
定に基づき報告いたします。

会派名とその代表者名

東大阪市議会公明党議員団

団長 川光 英士



(所属議員名)

馬場 徳子
十鳥 雅雄
松川 啓子
安田 秀夫
吉田 聖子
松尾 武
菱田 英継
山崎 毅海
西田 和彦

主要な政務活動内容の概要

コロナ禍における政務活動として、市民の意思を把握するための意見聴取や政策立案・施策の調査のための情報収集・資料購入などを行い、緊急要望を7回実施し、PCR検査ができる民間医療機関の確保や保健所の体制充実、水道料や給食費の支援などが取り組まれました。さらに令和3年度予算に向けた127項目の予算要望を団としてまとめ市長に提出しました。

子ども医療費助成の18歳までの拡大や学校体育館の空調整備がスタートするなど、長年の要望が実現、また、令和3年度より、妊婦健康診査の拡充、全児童生徒にタブレットを導入、スクールソーシャルワーカーの拡充、学校司書の配置、電子図書館の実施、中小企業の設備投資を支援、タクシーの地域内停留所を設置、市役所窓口でのキャッシュレス化、小学校6年生全員へのクラシックコンサートやマタニティコンサートの開催などが実現いたしました。

このような内容を議会報告としてチラシ・はがき等を作成し、送付・配布いたしました。さらに、本会議や委員会などの折にも、市民の意見や要望を踏まえ審議・審査してまいりました。

これからも、コロナ禍での新しい生活様式が求められる中、安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組み“ひとが輝く。躍動する東大阪！”を目指して参ります。